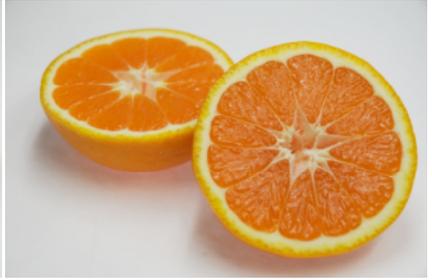


オレンジと温州みかんが合体進化！「はれひめ」



1. 果実の出荷時期と特長

出荷時期	12月上旬から1月下旬まで
特長	オレンジ系の爽やかな香りは母親から、食べやすさは父親から、それぞれいいところ取りで受け継ぎました。
備考	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構が育成した新品種で、秋晴れの日が多く、雨量の少ない年ほど美味しさが増します。愛媛県は、日本一の「はれひめ」の産地となっており（平成20年産）、JA越智今治では、指定園地で生産された高品質のはれひめを“瀬戸の晴れ姫”というブランド商品として販売しています。

2. 果実の食べやすさ

果皮	①：手で簡単にむけます。 ②：手でむけますが、ややむきにくいこともあります。 ③：手でむくのが大変です。ナイフなどをご利用下さい。
袋	①：薄く、食べてもほとんど気になりません。 ②：やや薄く、袋ごと食べることができます。 ③：厚く、口に残ります。袋をむいてお召し上がり下さい。
種	①：ありません（まれに少量あることもあります）。 ②：あります。

3. 来歴

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構が育成した、中間母本^{（注）}の「E-647」（♀）と「宮川早生^{（みやがわわせい）}」（♂）の交雑品種であり、2004年6月に種苗法の登録を受けました。
 （注）中間母本とは、優れた形質を持ちつつも欠点があることから生産者の栽培に適さないとされた系統であって、育種の用に供されるもの

3世代系譜図（■は父親（♂）、■は母親（♀）、英字表記は外国産）

